

平成 23 年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

「土壌・地下水汚染部門」

受験地		地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 土壌・地下水汚染部門
<p>私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第 6 条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。</p> <p style="text-align: center;">平成 23 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">氏名 ㊟</p> <p style="text-align: center;">社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿</p>					
ふりがな 1. 氏名		男 女	年 令	試験日で 才	昭和 年 月 日生
2. 現住所 および 電話番号	(〒 -) 都道府県 TEL () -				
3. 所属機関 (現在所属している会社等について記入して下さい)					
名称		登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 -		
住所	(〒 -)	電話	() -		
4. 学歴					
最終 学歴	学校名		学部 学科名等		
	卒業・中退 年月	年 月			
職業訓練校、各種学校又は専門学校等が最終学歴となる場合、及び中退に印をした場合にのみ次の欄に記入して下さい。					
最終学歴の 一つ前の学歴		学校		卒業 年月	年 月
5. 受験料振込	振込手続日月.....日 振込依頼人名(受験者名と異なる場合、記入して下さい) 複数名分をまとめて振込んだ場合、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名 :)				

- ・受験の手引き(3頁～)をよく確認の上、記入して下さい(※印欄は記入しないこと)。
- ・年号はすべて和暦で記入して下さい。
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

9. 実務経験年数	満 年 カ月	※ 満 年 カ月
主として従事 10. した業務 (○で囲んで下さい)	現場管理、技術管理、調査・計測・試験、同結果の評価・考察、柱状図及び断面図の作成、報告書の作成、報告書の照査 その他 ()	
地質調査技士 11. 登録番号	第 号 (当初登録年月日 年 月 日)	

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名 ⑩

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名 ⑩

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名 ⑩

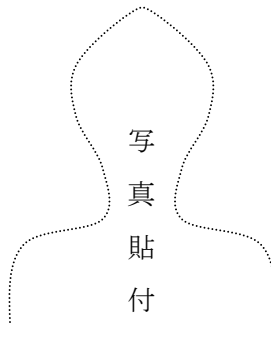
(注) 1カ所の機関で受験資格を満たす年限に達しない場合は、受験資格を満たす年限に達するよう複数の機関の証明が必要です。

平成 23 年度 地質調査技士資格検定試験

「土壌・地下水汚染部門」



受験写真票

受験番号	※	受験地	
ふりがな 氏名			男・女
生年月日	年 月 日生	試験日で	才

 <p>写真貼付</p>
撮影日 年 月 日

平成 23 年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

「土壌・地下水汚染部門」

受験地	福岡		地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 土壌・地下水汚染部門
<p>私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第 6 条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。</p> <p>平成 23 年 5 月 1 日</p> <p>氏名 <u>麻生 次郎</u> </p> <p>社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿</p>						
ふりがな 1. 氏名	あそう じろう 麻生 次郎	男 女	年 令	試験日で 31 才	昭和 55 年 2 月 11 日生	
2. 現住所 および 電話番号	(〒 999 - 9999) 福岡 <small>都道府県</small> 飯塚市 本町 1-1 太郎ハウス 101号 TEL (0999) 99 - 1234					
3. 所属機関 (現在所属している会社等について記入して下さい)						
名称	ホンゴークンサルタント株式会社				登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 18 - 1234
住所	(〒 998 - 0001) 福岡県飯塚市新飯塚 1 - 150				電話	(0999) 98 - 1234
4. 学歴						
最終 学歴	学校名	昭和平成大学		学部 学科名等	理工学部 都市工学科	
	 中退 年月	13 年 3 月				
職業訓練校、各種学校又は専門学校等が最終学歴となる場合、及び中退に印をした場合にのみ次の欄に記入して下さい。						
最終学歴の 一つ前の学歴	学校	卒業 年月	年	月		
5. 受験料振込	振込手続日 <u>4 月 27</u> 日 振込依頼人名 _____ (受験者名と異なる場合、記入して下さい) 複数名分をまとめて振込んだ場合、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名: 門建一郎、菅理吾郎、花咲太郎 3 名)					

- ・受験の手引き(3 頁～)をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・年号はすべて和暦で記入して下さい。
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

6. 勤務経歴			
期 間	勤務先名 (部課名まで記入して下さい)	業 務 の 内 容	
13年 4月 1日から 15年 12月 30日まで	中央ボーリング株式会社 工務部	現場調査・管理	
16年 3月 1日から 18年 8月 31日まで	土質地質調査株式会社 調査部	現場調査・管理	
18年 9月 15日から 年 月 日まで	ホンゴークンサルタント株式会社 技術部	現場管理・技術管理他	
年 月 日から 年 月 日まで			
年 月 日から 年 月 日まで			
7. 講習会 (研修) 受講調べ			
受 講 期 間	講習会名称・受講場所	修了書番号	
22年 8月 25日から 日間	地盤環境調査基本研修 富士教育訓練センター	112番	
23年 6月 日から 日間	土壌・地下水汚染部門自己学習用サイト	受講予定	
年 月 日から 日間			
年 月 日から 日間			
年 月 日から 日間			
8. 実務経歴			
調査期間	○囲み	発注者(上段)及び調査名(下段)	所属機関名(会社名)
13年 5月 から 40日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	香川県 香川港地盤沈下観測調査	中央ボーリング(株)
14年 2月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	高知県土地開発公社 自動車・自転車用道路整備工事地質調査	同上
15年 6月 から 20日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	徳島県農林開発事務所 ふるさと林道整備事業峰線法面調査設計	同上
16年 5月 から 40日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	日本高速道路公団 静岡工事事務所 磐田工区地質調査(その1)	土質地質調査(株)
16年 11月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	山口県教育委員会 大洋高等学校新築工事地質調査	同上
17年 5月 から 50日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	岡山市 市道123号線地質調査	同上
17年 8月 から 30日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	島根県警察本部 浦田町警察署敷地造成工事ともなう地質調査	同上

17年 9月 から 60 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	大田港工事事務所	土質地質調査(株)
		大田港高潮対策工事地質調査	
18年 6月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	大都市基盤整備公団	同上
		岡山県白鷺住宅地区井戸調査業務	
18年 9月 から 90 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	重油エンジニアリング(株)	ホンコーコンサルタント(株)
		備蓄タンク沈下測定業務	
18年 12月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	国土交通省玉川工事事務所	同上
		玉川浄水場地区高規格堤防土質調査	
19年 4月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	青森県環境衛生部	同上
		廃棄物最終処分場環境保全対策調査	
19年 8月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東川総合開発工事事務所	同上
		森山ダムサイト地質調査	
19年 9月 から 180 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	竹上工務店	同上
		港区某エリア マンション建設に伴う土壌・地下水汚染調査	
20年 5月 から 60 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東北地方整備局	同上
		鶴亀山トンネル地質調査	
20年 7月 から 110 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	北東北電力株式会社	同上
		片町原子力発電所3号機増設に伴う地質調査業務	
20年 11月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	大東京エステート株式会社	同上
		多摩地区土壌調査および浄化検討	
21年 1月 から 40 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	山形森林管理局	同上
		サララット地区地すべり調査設計	
21年 5月 から 30 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東日本鉄道建設公団	同上
		甲州新線246km付近地質調査	
21年 6月 から 70 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	大東亜石油株式会社	同上
		某製油所内 土壌地下水採取・汚染分析業務	
21年 12月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	福島県開発局	同上
		福島盆地地下構造調査	
22年 2月 から 80 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	関東地方整備局 谷川事務所	同上
		湯検菅川スーパー堤防調査設計業務	
22年 4月 から 90 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	四井不動産建設株式会社	同上
		大阪府大阪市内 土壌ガス調査	
22年 10月 から 50 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	全国電信電話施設株式会社	同上
		8号幹線鉄塔地質調査(その3)	
23年 4月 から 20 日間	調査・計測・試験 技術指導・管理 解析・報告書作成	東京都土地開発局	同上
		新宿区西新宿エリア土地転用に伴う地歴調査業務	

9. 実務経験年数	満 10 年 1 ヵ月	※ 満 年 ヵ月
主として従事 10. した業務 (○で囲んで下さい)	<input checked="" type="checkbox"/> 現場管理、 <input checked="" type="checkbox"/> 技術管理、 <input checked="" type="checkbox"/> 調査・計測・試験、 <input checked="" type="checkbox"/> 同結果の評価・考察、柱状図 及び断面図の作成、 <input checked="" type="checkbox"/> 報告書の作成、報告書の照査 その他 ()	
地質調査技士 11. 登録番号	第 号 (当初登録年月日 年 月 日)	

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所 松山市道後湯之町 2 6
電 話 089-012-3456
名 称 中央ボーリング調査株式会社
代表者氏名 社 長 愛 媛 真 人



〔承認機関〕 住 所 鳥取市鉄砲町 1-18
電 話 0857-89-1234
名 称 土質地質調査株式会社
代表者氏名 代表取締役 鴨 居 幸



®

〔承認機関〕 住 所 福岡県飯塚市新飯塚 1 - 1 5 0
電 話 0999-98-1234
名 称 ホンゴークンサルタント株式会社
代表者氏名 代表取締役社長 青 葉 繁



®

(注) 1ヵ所の機関で受験資格を満たす年限に達しない場合は、受験資格を満たす年限に達するよう複数の機関の証明が必要です。

平成 23 年度地質調査技士資格検定試験

「土壌・地下水汚染部門」

受験写真票

受験番号	※	受験地	福岡
ふりがな 氏名	あそう じろう 麻生 次郎		男 女
生年月日	昭和 54 年 2 月 11 日生		試験日で 31 才

